

平成22年度 事業活動報告

平成22年1月1日から平成22年12月31日

- 1月 桜守（広報誌）の発行
保勝会へ寄付をしていただいている人を主な対象として、財団の活動状況や吉野山の桜の状態を報告するために、年1回広報誌を制作発行している。
- 1月 8日 環境省グリーンワーカー事業開始（平成21年度 環境省請負契約事業）
1. 業務の目的
苗木植樹の際の支障となる、枯損木を伐採するとともに下刈りを行って植林することにより、景観の再生や桜樹林の保全、安全な公園利用を確保することを目的とする。
 2. 業務の内容
 - (1) 実施地域
奈良県吉野郡吉野町吉野山 上千本地域（吉野熊野国立公園第二種特別地域）
 - (2) 実施内容
枯損木の伐採、雑草木等の下草刈り、桜苗の植栽
- 2月 5日 部長会開催
- 2月 5日 会計監査
- 2月17日 第1回理事会開催
- 2月26日 桜の種まき
桜の学校の事業として、一般の人を対象に「吉野山ふるさとセンター」にて約壺千粒の桜の種を竹製のポットにまき、発芽させる体験実習を行った。（一般からの参加は約30人）
- 3月 4日 環境省グリーンワーカー事業完了（平成21年度 環境省請負契約分）
- 3月 9日 第1回評議員会開催（吉野山ビジターセンター2階会議室）
- 3月 9日 部長会開催

- 3月13日 桜調査チーム中間報告会開催（吉野山ビジターセンター2階会議室）
平成19年度より京都大学森本教授を中心とするNPO法人に依頼して行っている吉野山の桜の調査事業について、吉野山の住民を対象とした中間説明会を開催した。
調査チームより、桜樹の病気発生の現状報告、吉野山に適した環境保全方法を見出すための科学的情報の取得（土壌調査、気象調査、桜樹幹内観診断、開花調査、桜個体管理モデルの検討及び処理実験）と、データ分析についての報告がなされた。
- 3月14日 吉野フォーラム in 大阪（大阪御堂会館）に参加協力
吉野の桜を守る会、読売新聞大阪本社主催のフォーラムに会長以下理事8名が出席。
- 3月23日 第2回理事会開催
- 3月23日 部長会開催
- 3月30日 部長会開催
- 4月 2日 吉野山の樹木調査事業（22年度分）をNPO法人へ委託
- 4月 2日 吉野山の桜の保全調査に関する業務開始（吉野町委託契約事業）
1、受託業務の名称 吉野山の桜の保全調査に関する業務
2、履行期間 平成22年4月2日から平成22年6月30日
3、受託業務の内容 桜の保全調査に関すること。
下草刈り、病害虫の駆除保全管理全般
- 4月 3日 保勝会グッズ販売開始（吉野山ビジターセンター前） 4月18日まで
吉野山の桜を守るための資金を集める活動としてチャリティーグッズの販売と募金活動を開始した。
- 4月23日 部長会開催
- 5月13日 部長会開催
- 5月18日 URBI02010「生物多様性」国際会議に出席
吉野山は1300年間、人と自然（山桜）が共生してきた世界的に稀有で貴重な場所であることを、吉野山の歴史、景観の変遷の紹介、日本人の

桜への価値観などの紹介を通じて発表した。

- 5月22日 グリーンウェーブ 2010 吉野山 (大和ハウス株式会社との共同開催)
生物多様性条約事務局が提唱する「グリーンウェーブ 2010」への参加事業として、桜の学校で桜苗の育て方のレクチャーの後、桜の記念植樹を行った。
- 5月27日 第3回理事会開催
- 6月 1日 地元観光業者からの寄付金集め開始
6月30日まで各理事が地元観光業者を一軒ずつ訪問し、保勝会への寄付をお願いした。
- 6月 8日 部長会開催
- 6月24日 白雲荘清掃作業
吉野山保勝会が所有する白雲荘は、庭内に本格的な茶室を持つ別荘であり、大正から昭和初期の日本の木造建築の様式をよく残しており、吉野山の景観にもマッチした文化的価値の高い建物である。
この建物の維持管理のため、年数回、理事全員による奉仕作業を行っている。
今回は庭内の樹木の手入れと清掃を重点に行った。
- 6月24日 部長会開催
- 6月30日 吉野山の桜の保全調査に関する業務完了 (吉野町委託契約事業)
- 7月 3日 桜の学校開催 (吉野山ふるさとセンター)
一般の人々を対象に、吉野山でサクランボを拾い集めてもらい、その種を分別して発芽させる準備までの体験実習を行った。(参加人員約30名)
- 7月10日 部長会開催
- 7月15・16日 さくらサミット in 吉野 (吉野町主管) に参加協力
- 7月20日 第5回理事会開催
- 7月31~8月1日 桜の学校・サマースクール(吉野山ふるさとセンター) に参加協力

「桜を守る会」が主宰するサマースクールに、桜の学校として参加協力した。

- 8月 1日 桜樹林改善受託事業開始（吉野山交通・環境対策協議会請負契約事業）
1. 事業内容 下草刈り、桜樹林保全育成管理全般
2. 実施場所 上千本地区、中千本地区
- 8月 2日 部長会開催
- 8月10日 第2回評議員会開催（吉野山ビジターセンター2階会議室）
- 8月26日 第6回理事会開催
- 8月27日 吉野山の樹木調査事業（22年度追加分）をNPO法人へ委託
- 8月28日 さくらAIDチャリティーコンサート開催（吉野山ふるさとセンター）
さくらAIDとは、桜を保護することを目的とする宣伝活動で、メディアを通じて広く一般に桜の保護を訴え、募金等によって桜の保護に必要な資金を集める事業であり、今回はコンサートを開催することで、宣伝効果を高め一般の人々の桜の保護に対する認識を高めることを目的として、約700人の参加を得ることができた。
この趣旨に賛同いただいた株大和ハウス工業より500万円、吉野町桜基金より400万円の資金提供を受けて実施した。
- 9月 7日 部長会開催
- 9月13日 賛助会総会
- 9月27日 部長会開催
- 9月29日 第7回理事会開催
- 10月 5日 部長会開催
- 10月21日 第8回理事会開催
- 10月30日 桜樹林改善受託事業完了（吉野山交通・環境対策協議会請負契約事業）
- 11月 3日 部長会開催

- 1 1月 9日 部長会開催
- 1 1月18日 第1回評議員選定委員会開催
新公益法人へ移行後の評議員を選定した。
- 1 1月24日 第9回理事会開催
- 1 2月 7日 第10階理事会開催
- 1 2月14日 第3回評議員会（吉野山ビジターセンター2階会議室）
- 1 2月20日 吉野山の樹木調査事業（22年度追加分）完了

以上の他、年間を通じて2名の作業員を雇用して、下草刈り、枯損木の除去、蔦切り、桜の植栽等、桜樹林の維持管理を行い、22年度は85本の桜を植栽した。

また、年間を通じて1名の事務職員を雇用し、請負契約事業や受託事業等の事務処理、及び連絡を行っている。